

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設管理者	花と緑のふれあいセンター
指定期間	株式会社かながわGAパートナーズ
施設所管課	H21.12.1 ~ H22.3.31
	湘南地域県政総合センター（ ）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

C

<判定理由>

事業計画に基づく維持管理運営を行うとともに、事業運営の安定を図るため経営収支の改善と入園者の増加に努め、前年度に比べ収支差が縮小し改善が図られている。しかし、入園者数が提案時の半数にとどまっており、県業務要求水準の確保努力すべき入園者数年間25.6万人に達していないため、C判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月7日	11月14日	○	○	—	有	・集客対策
11月	12月7日	12月14日	○	○	—	有	・集客対策
12月	1月7日	1月11日	○	○	—	有	・集客対策
1月	2月7日	2月14日	○	○	—	有	・集客対策
2月	3月7日	3月14日	○	○	—	有	・集客対策 ・開園時間内の園内作業時の入園者配慮と情報提供
3月	4月5日	4月11日	○	○	—	有	・集客対策

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1 展示事業	<p>【花き展示事業】</p> <p>花壇、コンテナだけでなく各所に宿根草、ワイルドフラワー等を増やし、花のボリュームアップを図ることで園内の魅力度向上に注力する。</p> <p>更新計画の前倒しにより、フラワーゾーンの花のボリュームアップを図る。</p>	<p>【花き展示事業】</p> <p>・平成25年度春に向け、「三日月山」の緑花工事を実施し、春に開花する草花12品種を選定し播種した。3月から開花が始まった。</p> <p>・バラのボリュームアップを図るため、「風ぐるま迷宮」排水対策・色、香りを重視した四季咲きのバラ園新設、「願いの泉」周辺への新植「バラの轍」内園路増設、ガーランドの設置工事を実施した。</p>

	提案内容	実施状況
2 体験学習事業	<p>【農作物栽培展示事業】 観賞に耐える展示を基本としつつ、適切な栽培管理手法を学び高い品質の確保に注力していく。</p> <p>【園芸教室・農業講座事業】 展示会事業やイベント事業と連携することにより、参加者の花菜ガーデン全体の満足度向上を図る。また、イベントや催し物が少ない時期に多く計画することにより、年間を通しての花菜ガーデンの利用時期を広げる。</p>	<p>【農作物栽培展示事業】 ・水田の収穫体験プログラムを提供し、刈り取りから調整までの一連の作業体験を実施した。 ・湘南ポモロンの栽培展示を実施し、県育成品種の紹介とPRを行った。 ・カーネーションについては、病害虫防除を定期的に実施し、安定した収量を確保してイベント事業や体験学習事業に活用した。</p> <p>【園芸教室・農業講座事業】 ・新たなチャレンジとして12月にクリスマス 테마とした教室を同日に3講座開催することで、1日で多様な講座の受講を可能とした。 ・周辺連携イベント「いちごフェア」に合わせたイチゴの押し花を使った教室を開始し満足度向上を図った。</p>
3 情報提供事業	<p>【農業・園芸等情報提供事業】 リーフレット等の印刷、配布については、コスト削減により一部休止を行うが、既存の配布先を活用しつつ、新規の情報提供先の検討を行う。また、ホームページなどを積極的に利用することで、リアルタイムの情報提供に努める。 更新費用の前倒しにより組立式ステージ、エリアサインを導入する。</p>	<p>【農業・園芸等情報提供事業】 ・秋バライベント実施に伴い、GoogleのWeb広告を出し様々なキーワードから花菜ガーデンのホームページを検索できるようにした。 ・秋バライベントに合わせ、「花菜ガーデンのバラお楽しみマップ」の作成を行った。 ・ホームページの全面リニューアルを図り、見やすい構成にするとともに最新情報や更新情報がわかるように変更した。 ・開花情報ボードを園内無料エリアに設置し、入園前から園内の植物の状況を伝えられるようにした。 ・社会福祉の団体向けにバリアフリー情報をまとめたパンフレットを作成した。</p>
4 イベント事業	<p>【イベント事業】 広報・プロモーション戦略のメイン戦略である「春バラ・秋バラが見ごろを迎える時期の集客最大化」と連動をはかり、当該時期のイベントに注力して計画する。また、新規のイベントも継続して検討を行い、周辺連携も含めて毎年恒例イベントとして地域に根付かせ、情報を浸透させることを目的に人気のあったサブイベントは今年度も計画する。なお、ひらつか花アグリとの連携イベントについては、今年度は、より広く周知を図ることを目的とした広報活動とともに、各事業者が独自に企画したイベントを基本とし、相互利用の促進と発展できるものについて引き続き連携を図っていく。</p>	<p>【イベント事業】 ・平塚市市制80周年のイベントを平塚市との連携事業として開催し、集客を図った。 ・イベント用組み立て式ステージを購入し、ステージを活用した音楽イベントを開催した。 ・農業技術センター育成品種（湘南ポモロン）を活用したレストランメニューの設定、PRポスターを掲示し、医食農同源事業の協力を行った。 ・収穫体験を閑散期の週末を中心に行える体制を整え集客を図った。 ・3月の3周年記念において、あさつゆ広場のアンパンマンショーに合わせて、100円入場を行い、入園者に施設の紹介と春バラの告知を行った。</p>

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		67,122	156,724	19,446	243,293	243,293	0
予算額	前年度	56,324	157,283	19,459	233,067	233,067	0
	上半期	28,031	101,744	13,143	142,919	116,402	26,516
	下半期	28,293	55,539	6,315	90,148	116,664	▲ 26,516
	今年度	67,435	156,724	19,446	243,606	243,606	0
	上半期	28,713	101,382	13,135	143,232	116,799	26,432
	下半期	38,721	55,341	6,310	100,374	126,807	▲ 26,432
下半期実績額	10月	0	8,377	1,420	9,797	241	9,556
	11月	0	4,875	1,219	6,095	0	6,095
	12月	16,826	404	1,083	18,313	51,093	▲ 32,779
	1月	0	576	930	1,507	0	1,507
	2月	0	763	1,057	1,821	0	1,821
	3月	21,895	2,070	1,466	25,432	56,236	▲ 30,804
	今年度 下半期合計	38,721	17,068	7,178	62,967	107,571	▲ 44,604
	前年度 下半期合計	30,303	15,739	7,183	53,226	119,236	▲ 66,010
	対前年度下半期比			③	18.3%	-9.8%	
参考	今年度 上半期合計	28,713	38,900	11,435	79,050	98,380	▲ 19,330
	今年度 合計	67,435	55,968	18,613	142,018	205,952	▲ 63,934

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

*指定管理料はサービスの対価のうち、施設の維持管理・運営費及び修繕・更新費を記載

*利用料金・その他収入の予算額は入札時(平成18年)の事業者提案による見込額を記載

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	○	利用料金収入(入園料金+駐車場利用料金)実績が提案時見込額の約31%(前年同期28%)にとどまっているため、今年度上半期同様、収支に差が出ている。 平成24年度から平成26年度までを事業運営の安定化を図るための試行期間として、経営の一層の合理化を進めるとともに、イベント・プロモーションの強化・花のボリュームアップなど、施設の魅力向上に努めることを事業者と合意し、引き続き取組みを進めており、前年同期に比べ、収入は約18%増、支出は約10%減となっており、収支改善は図られつつある。
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等

*不可効力による合理的な増加費用及び損害について、サービスの対価のうちの各事業年度の施設等整備の割賦代金及びこれに係る支払利息相当額及び保険で補てんされない施設の維持管理・運営費相当額の合計の100分の1までは事業者負担、上記の額を超える部分は県の負担とすることと特定事業契約で定めている。

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	24,448 人	20,650 人	18.4 %
11月	13,890 人	16,600 人	▲ 16.3 %
12月	2,043 人	3,073 人	▲ 33.5 %
1月	2,582 人	2,576 人	0.2 %
2月	3,207 人	2,993 人	7.2 %
3月	9,719 人	7,115 人	36.6 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	219,207 人	102,030 人	75,707 人	▲ 53.5 %	34.8 %
今年度下半期計	119,669 人	55,889 人	53,007 人	▲ 53.3 %	5.5 %
今年度合計	338,876 人	157,919 人	128,714 人	▲ 53.4 %	22.7 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	○	全体としては秋バラ及び3月周年イベントなどの集客対策により入園者数を伸ばすことができたが、冬場の閑散期の集客については、観賞温室を持たない施設のため、低気温・天候の影響を受けるとともに集客に直結する植物等もなく、経営安定化を図るなか有効な対策がとれないのが現状。引き続き花のボリュームアップ等による園の魅力向上、周辺との連携強化、積極的な広報を実施していく。
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	16 (0)	1 (1)	4 (0)	1 (1)	36 (0)	58 (2)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	3 (1)	2 (1)	5 (0)	4 (4)	91 (0)	105 (6)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応	指定管理者への問い合わせ時の対応に対して県へ苦情があった。特定の品種のバラの販売・開花状況を電話で問い合わせたところ、スタッフにわからないと回答されたことへの苦情。	特定の品種の開花状況についてはお時間をいただき調べて回答すること、販売についてはご来園当日に改めて問い合わせいただくことで対応方法を統一した。
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

今年度下半期については、春に引き続き集客の見込めるバラに注力し、秋バラ開花期間中の集客対策を強化。開花時期が全国的に早まったことや気温の低下が11月の集客に大きく影響したが、3月の周年イベントによる底上げもあり、全体的には入園者増及び増収となった。

また、更新費の前倒しによる園の魅力向上のための施策を展開。来春の開花に向けて、三日月山花畑化播種工事、バラ園拡張工事を実施。さらに、説明表示看板などの園内サインの充実を図るとともに園ホームページを全面リニューアルし、情報発信・広報を強化した。その効果は次年度春の集客実績に現れている。

経営収支の改善については、収支状況に取組み結果が反映されており、引続き、事業運営の安定化を図るための取組みを実施していくものとする。

市県施設と提携し、相互割引導入や広報連携などの取組み強化も進めており、引続き、閑散期も含め、見ごろの花のボリュームアップや既存施設等を有効的に活用した集客対策及び早期・積極的な広報を実施していくよう指導している。